

令和5年 第1回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

公 開 部 分

令和5年 第1回宮崎市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和5年1月18日(水) 13:40~15:00  
 2 場 所 大淀川学習館  
 3 出席者 **【教育長・教育委員】**  
 西田教育長、松尾代表教育委員、畠山委員、片山委員、小林委員  
**【事務局】**  
 迫田教育局長  
 (企画総務課) 川邊課長、堀室長、佐藤主任主事、河野主事  
 (学校施設課) 河野課長  
 (学校教育課) 重盛課長  
 (教育情報研修センター) 堀之内所長  
 (生涯学習課) 長田課長  
 (文化財課) 白坂課長

4 報 告

番号	件名	説明者
報告第1号	新型コロナウイルス感染症に係る対応について	教育局長
報告第2号	「宮崎市公立夜間中学設置基本計画」策定の報告について	企画総務課長
報告第3号	教職員の事案の報告について	学校教育課長

西田教育長	<p>それでは定刻になりましたので、ただ今から、第1回教育委員会定例会を開会します。</p> <p>本日の傍聴者は、ありません。</p> <p>それでは、会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私西田と、小林教育委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	異議なし。
西田教育長	<p>会次第「3 行事報告等」に入ります。1ページをお開きください。</p> <p>「(1) 教育長報告」については記載のとおりです。このうち、2ページをご覧ください。石川県金沢市で、1月12日に「令和4年度中核市教育長会第2回総会・研修会」が行われました。総会では、役員改選や感謝状の贈呈者について諮られ、その後、意見交換が行われました。</p> <p>研修会では、文部科学省総合政策局の教育人材政策課長の小幡氏より、『「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方』について、講話が行わ</p>

	<p>れました。</p> <p>この「令和の日本型学校教育」の構築については令和3年1月に中央教育審議会が答申が出され、その後、個別最適な学びと協働的な学びの実現のためにどのような教育や指導が必要になるか、教職員がどう在るべきか、議論が進められています。</p> <p>もう一つ、免許更新制についても取り上げられました。免許更新制は昨年7月に発展的に解消され、令和5年度から新たな研修制度が始まります。その在り方についても、様々なお話があったところです。我々としても県と話し合いをしています、教職員の負担にならないようにしたいと考えています。前の更新制度も良い面はあったものの、様々な負担があったので、新制度についてはその点を考慮しながら進めていかなければならないという話が出ていたところです。</p> <p>翌日の13日には、愛知県東浦町の緒川小学校を視察しました。この小学校は、約40年前から個別化・個性化教育を進めています。これはまさに個別最適な学びとされる視点からの教育で、全国的にも注目を集めており、見学者も非常に多いようです。</p> <p>緒川小学校は学校経営に特徴があり、現在の校長先生は、教員になって10年間、校長となって現在5年目と、長くこの小学校に勤めていらっしゃいます。全県がこのような方針というわけではないようで、緒川小学校の特徴を守りながら、伝統的な学校をしっかりと作っていくために、このような人事配置が考えられたのではないかと校長先生とも話したところでした。</p> <p>緒川小学校は、校舎がオープンスペースになっていて、こちらに校舎があるとすると、反対側に同じ広さのスペースがあります。子ども達はまずこちら側で一斉に勉強して、ここは個別に進めようと思ったところでは反対側のスペースに移動して、それぞれで学習を進めていました。その様子を見ていて、個別最適な学びや協働的な学びを進めるためには、やはり学習環境をきちんと整備すべきだと感じたところです。また、この仕組みを約40年前に作ったということですから、その先見性に大変感心しました。我々も教育施策を実践する上では、将来的な側面を考えたしながら推進していかなければならないと思ったところです。</p> <p>次に、「(2) 委員報告」です。12月27日(火)に開催された「宮崎市総合教育会議」の感想をお願いします。それでは、畠山教育委員からお願いします。</p>
畠山教育委員	<p>コロナの関係で延期が重なり、ようやく開催に至った会議でした。清山市長の教育に対する思いは報道等でも耳にしていますが、直接お話しができる貴重な機会をいただきましたので、大変有意義でした。</p> <p>働き方改革は学校だけではなく、どの業界、どの職種においても最も大きな課題です。会議でも取り上げられたアンケート結果では、現場の先生方にとって特にスクール・サポート・スタッフが役に立っているという実感が大きく、成果があったとされていました。</p> <p>市長が、「働き方改革における課題は人と物なんですね」と最後におっしゃっていたのが印象に残っています。</p> <p>先生方が子ども達に対し、積極的に目を向けられる時間と余裕が生まれる、そのような働き方改革が進むことを願いながら、会議に参加させていただきました。ありがとうございました。</p>
小林教育委員	<p>勉強会も含めて、きめ細かに資料が整理され、また意見交換の観点がかなり吟味された状態で用意していただきました。そのため、意見</p>

	<p>交換は自由なスタイルではあるけれども型にはまらないという点で、どのような議論の流れになるか不安がありました。当日はむしろ深まりがある議論が展開されていました。参加された皆様の活発なご意見を聴きながら、働き方改革に皆様が本気で向き合っている感じが感じられる会議だったと思います。</p> <p>清山市長からは保護者視点でのご意見も聴けて、「未来への投資」というキーワードも出ていました。宮崎市の取組として、今後どれほど手厚く教育施策を実践していけるのか、市長と一緒に考える機会を得られたのが有難かったです。感想は以上です。</p>
片山教育委員	<p>まず始めに、このような貴重な機会をいただいたことに感謝します。ありがとうございました。</p> <p>私は、特色のある取組を実践している全国の小・中学校の話をお聴く機会があります。日頃から、最も子どものことがわかる学校をプラットフォームに、様々な職種の方に関わってほしい、そのためにコストを割いていただきたい、と思っていました。</p> <p>これまでの勉強会等で知ったことや、今回の会議で他の教育委員や清山市長のお話を聴いている中で、勿論、予算が十分にあるのはよいことですが、今ある資源の中で役割を整理して、先生方が必ずしもやらなくてよい仕事を拾い上げていくことも大切だと感じました。たとえば、教育委員として学校訪問に行くと、毎回、様々な計画書を先生方が作成してください。その手間も減らせないのかなと思うことがあります。</p> <p>また、私は数年、仕事で学校と関わっていたことがありますが、当時、内部の様子を見ていて先生方の休憩時間がないことに非常に驚かされました。休憩時間がないことを先生方は当たり前だと思われているようですが、勤務時間中、およそ8時間ずっと働きっぱなしというのは、心身の負担も大きいでしょう。校内のチームワークでこなしている部分もあるのですが、先生である前に一人の人間ですから、ほっとする時間が生まれる働き方改革を推進していけるとよいですね。先生方が無理なく、楽しく働けることが、私たち保護者にとっても一番の願いです。</p> <p>今年度の総合教育会議は何度か延期されて、その度に勉強会をしていただいで、有難かったです。その中でも様々なことを考えることができたので、大変貴重な経験と勉強になりました。ありがとうございました。</p>
松尾代表教育委員	<p>教師の働き方改革における現状と課題について、市長と私たちの間で共有する機会となったという点で意義が大きい会議でした。</p> <p>新しい時代の教育を見据えた学校を考慮する際に、最終的にキーマンとなるのはやはり教師です。それを踏まえると、現在の教師や学校が抱えている課題は、教育委員会だけではなく社会全体で支援をしていかなければいけません。</p> <p>そのための施策は、これを行ったらこのように改善できるという正解があるものではありません。しかし、これまでの取組で時間外勤務時間が削減できたことは確かです。そして、時間削減だけにとらわれず、教職員として本来持つべき使命感、得られる充実感や幸福感、あるいはやりがいといったものの評価も行いながら、働き方改革の成果を広げていくことが大切だと思いました。</p> <p>どのように議論していけばよいか、あらかじめ想定もしていましたが、当日は話の切り口も広がったので、なかなか思ったことが十分に言えなかった面もありました。しかし、本当に貴重な時間だったと思っています。ありがとうございました。</p>

西田教育長	<p>ありがとうございました。事務局と私は清山市長とお話しする機会がありますが、4名の教育委員の皆様は今回が初めてでした。市長にとっても教育委員の皆様に対する認識や、それぞれのご意見について、様々なことを考える良い機会になったのではないかと思います。</p> <p>今回は、議題について事前に細かい内容を決めず、広く様々な話をするという方針で意見交換を行いました。今回の進行は、どのような意見が出るのかわからない緊張感もありましたが、様々な観点から意見を出していただけたので、有意義な会議になったのではないのでしょうか。</p> <p>なお、働き方改革については、ちょうど各校の校長先生と個別にミーティングを進めていまして、現時点で約60名の校長先生とのお話が済んでいるところです。話を伺うと、各小・中学校で働き方改革を意識して、一生懸命に取り組んでいらっしゃいます。そのような成果がある中で、校長先生方がよくおっしゃっているのが、働き方改革と教員の資質向上のバランスをどのようにとっていくか、ということです。「教員とじっくり話す時間が少なくなった」、「以前は仕事が終わった後に様々な話をしていたが、今はなかなか時間がとれない」という話が出ました。あくまでも学校の働き方改革の目的は子どもと向き合う時間の確保にあります。同時に、教員の質を高めて指導力を身につけていかなければなりません。ただし、先生にある程度の余裕がなければ、その向上のための時間が確保できません。子どもと向き合う時間の確保と教師としての資質向上の両立について、校長先生も悩みながら取り組んでいますし、教育委員会としても、そのような状況でどのような施策や取組を推進すべきか、考えていかなければなりませんね。</p> <p>それでは、次に、「(3) 教育局長報告」についてですが、報告案件はございません。次に、「(4) 各課行事報告等」は、記載のとおりです。</p> <p>これまでの報告に対する質問や、お気づきになった点、これからの課題、また感想等ありましたら、お願いします。</p>
委員	なし。
西田教育長	<p>それでは、他にないようでしたら、「4 議事」に入らせていただきます。3ページをご覧ください。本日、議案はございません。報告が3件です。はじめに、報告第1号「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」、事務局から説明をお願いします。</p>
迫田教育局長	<p>それでは、報告第1号「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」、ご説明します。</p> <p>本日お配りしています、「当日配布 報告第1号 別紙1」をご覧ください。「1. 小中学校における感染拡大防止対策について」です。</p> <p>「小中学校及び教育委員会事務局における感染確認状況について」は、別紙2をご覧ください。</p> <p>令和4年12月19日から令和5年1月13日までの感染状況についてまとめています。12月18日以降は、71校で児童1,087名、生徒503名、教職員142名、事務局職員21名の計1,753名の感染が確認されています。</p> <p>次に、臨時休業及び学年閉鎖について、臨時休業はありませんでしたが、12月19日から23日までの期間、小学校で1学年の学年閉鎖が行われました。</p> <p>次に、学級閉鎖です。「4 学級閉鎖」の表のとおりですが、12月19日から23日までの期間において、学級閉鎖が行われました。</p> <p>続きまして、感染者集団（クラスター）の確認状況ですが、感染者集</p>

	<p>団の確認されていません。</p> <p>資料は、あらためて別紙1をご覧ください。「2. 学校生活・部活動 及び 教育委員会所管施設の対応について」です。12月27日に、医療非常事態宣言が発令されたところです。学校等の対応については、10月5日に「医療緊急警報」から「医療警報」へ変更された時点と大きな変更はありませんが、波線部分の「授業内容について、感染リスクの高い活動を控える場合もある」、「学校行事は、感染症対策を行った上で、可能な限り工夫して実施する」という文言を追加したところです。</p> <p>資料の説明は以上です。</p>
西田教育長	<p>ただいま説明のありました、報告第1号について、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
西田教育長	<p>他にないようでしたら、次に、報告第2号『「宮崎市公立夜間中学設置基本計画」策定の報告について』、報告第3号「教職員の事案の報告について」ですが、こちらについては、両方とも地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
西田教育長	<p>それでは、これより非公開とします。</p>
西田教育長	<p>それでは、ここで非公開を解除します。</p> <p>次に、会次第「5 その他」に移らせていただきます。委員の皆さまから、情報提供等がありましたら、お願いします。</p>
委員	<p>なし。</p>
西田教育長	<p>他にないようでしたら、次に、会次第「6 次回教育委員会について」、事務局から説明をお願いします。</p>
川邊企画総務課長	<p>次回、教育委員会定例会は、令和5年2月16日(木)、13時40分から清武総合支所内教育委員会室において開催しますので、よろしくお願い致します。</p>
西田教育長	<p>ただいま説明のありました日時で委員会を開催しますので、よろしくお願い致します。</p> <p>続きまして、会次第「7 行事予定」について、事務局から説明をお願いします。</p>
川邊企画総務課長	<p>( 行事予定説明 )</p>
西田教育長	<p>以上をもちまして、第1回定例会を終了します。</p>